

# きのっこ通信

Vol.102  
2014.5月号



きのっこは、はまようちえんのなかにある、0123歳の子どもと親のもうひとつのお家です。

5月2日は、八十八夜。霜のなくなる安定した気候が訪れる時期で、茶畑では茶摘みが始まります。八十八夜に摘んだ茶葉は特に上等なものとされ、そのお茶を飲むと長生きするともいわれているそうです。

「まだまだ大丈夫」と油断しがちな熱中症、実は今頃から夏までの、車内や屋外での事故が多いんですよ。

こまめに水分補給をとったり、帽子をかぶるなど、子ども達もおうちの方も気をつけましょうね。



## 5月のきのっこ

### 5月20日(火) 公園で遊びましょ♪ (予約不要)

きのっこを飛び出し、たこ公園で遊びます!!

きのっこが初めての方も、ぜひこの機会に一緒に遊びませんか?

日時: 5月20日(火)10:00~11:00

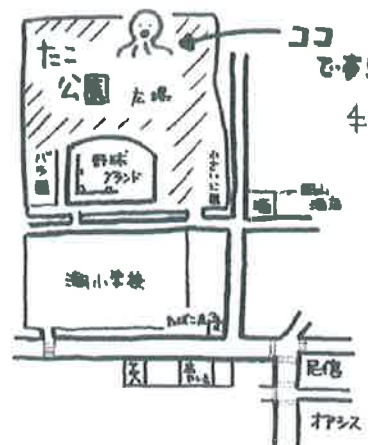
場所: 潮江公園(たこ公園)

尼崎市潮江3丁目2-20

持ち物: 着替え、水筒など

※直接公園においでください。

※この日はどなたも無料でご参加いただけます。



### 6月3日(火) きのECOマーケット

6月になると衣替え。ということで、『きのECOマーケット』です♡着なくなった子ども服、ベビー用品はありませんか?きのっこのみなんで、リサイクルしましょう。きっとお気に入りの物が見つかりますよ。

日時: 6月3日(火)10:00~11:00

場所: 新館1階(きのっこの下のお部屋)

持ち物: エコバッグ

※会員の方のみご参加いただけます。

※きの ECO マーケットの商品は、すべて無料です。

※きのっこのお部屋で受付を済ませてからお入り下さい。

※きのっこのお部屋は通常通りOPENしています。



0歳~4歳児用衣料、おもちゃ以外のベビーグッズ、ご家庭で不要になったものがありましたら、きのっこのお部屋までお持ちくださ~い! 回収日は、5月19日(月)~30日(金)です。



きのっこ開設 10 周年に寄せて

## 子育て支援について 10 年前に僕が考えたこと



文＝ハタタカユキ

おかげさまで『きのっこ』は、6月で10周年を迎えることとなります。この間、登録会員は309家族、のべ利用者数は4万8168名となりました。これまでの皆さま方のご利用、ご支援、ご理解に心から感謝申し上げます。

13年前、わが子を育てながらはまようの改革を練っていたとき、親子ひろばといえば立花のすこやかプラザしか無く、視察を兼ねて電車に乗って娘と訪ねたことがありました。ところが、狭いスペースに大勢の親子がひしめき他人に気兼ねしながら過ごすその場は、わざわざ電車に乗ってでも行きたくなるような魅力的な場ではありませんでした。



折しも市の行革のあおりを受けて地域の児童館が閉館し、気軽に利用できる未就園児親子の居場所がこの町には無いことに気づき、無いならじぶんたちで作ろうと始めたのが『きのっこ』です。

厚労省のつどいの広場事業をモデルに各地の研修会に参加して、はまように誰も経験者がいない中でどんな場にするかを決めていきましたが、核となるコンセプトは最初から明確にありました。

それが『0123歳の子どもとその親のもうひとつのお家』です。わが家のように安心して過ごせて、公園のように子育て仲間に出会える場。それが僕らがきのっこに求めた在り方でした。



具体的な運営にあたっては、三つの条件を設定しました。まず一つめは、安心を保障するための有料の会員制です。大勢の利用者を呼ぶことが目的ではなく、ほんとうに必要なとする人への質の高い場を提供したかったからです。当時私立幼稚園が常設の親子ひろばを持つことは全国的に見てもほとんどなかったため、園長仲間からは「そんなんで人が来るのか」と訝しがられました。開設後は、当時の市長や市の子ども部局の部長を呼び、親子ひろばの必要性や支援を直談判しましたが、私立がやっている営利事業に支援はできないという素っ気ない回答で、行政からの支援はまったく得られませんでした。今も市からは一切ありませんが、子ども・子育て支援新制度でその枠組みも変わり、われわれにとって追い風となります。

二つめは運営内容で、基本はノンプログラムとしました。それぞれの親子にはそれぞれの過ごし方があります。おしゃべりが好きな方もいれば、ゆったりと親子で静かに過ごしたい方もいる。「わたしになる。ぼくになる。」をコンセプトにするはまようは、ここでも個人の主体性をたいせつにすることが基本的な態度となりました。会員それぞれが、自宅のようにリラックスできるようにお互いを配慮することは、利用者のこころ持ちとして求めました。



そして三つめは運営スタッフを、ボランティア中心とすること。

利用者もスタッフも子育て仲間としてここにいる、ことが原則です。サービスを与える側、サービスを受ける側という「対関係」になって、利用者が依存的になったり、スタッフが操作的にふるまうことは互いの主体性をあらかじめ損ない、居心地の良さを生み出せないと考えたからです。ボランティアスタッフは、利用者と一緒に子育ての悩みを考えたり喜びを共感したりする仲間としてそこにいて、場をゆるやかに見守ります。余談になりますが、はまようのコンセプトブックの「はまようちえんがみえる100の言葉」のなかに「コーヒー」とあるのは、子育て中の母にもじぶんのためのコーヒー一杯を楽しめる時間をもってほしいという願いを込めています。僕が豆を挽いて煎れるドリップコーヒーをポットサービスするのは、その思いの具現化です(本当にときどきなので申し訳ありませんが)。

こうしてこれら三つの柱を掲げ、今ももちろんその姿勢は変わらず皆さまに支持されてきたことは、本当にうれしく思います。毎年実施する利用者アンケートでも「親子でたくさんお友だちを作ることができ、とても嬉しく思います」「子育ての悩み、料理のこと、習い事など、仲間と同じ課題を共有したり、情報を交換したりすることで、子育てが楽しいと思えるし、明日もさあ頑張ろうと思えます」「スタッフの方のあたたかいまなざしのおかげで癒されることもたくさんあります」「子ども同士があそんだり、時にはケンカしたりできるのを見守れる。コーヒーを飲んだり、本を読んだり、親にとってもくつろげる空間なのでなくては困る場所」など、われわれがこうありたいと思う姿をフィードバックいただけており、本当に開設してよかったと心から思わせていただけます。ありがたいことです。



はまよう改革の目玉事業として誕生した『きのっこ』(名前も公募で、保護者の方につけていただきました)。これまで利用していただいた皆さま、そしてこの場を見守ってくださったはまよう保護者、地域の皆さまに厚く御礼申し上げます。10年の間にはボランティアさんが不足して存続の危機を考えた時期もありました。「ボランティア中心」を崩して無理して運営することはないという僕の休止宣告に、なんとか続けられるように工夫してくれたのもボランティアでした。これまで関わってくださったボランティアの皆さんにはあらためて心から感謝いたします。

平成27年度からいよいよ、本来設置したかった路面型のひろばに移設する予定です。これまで以上に利用しやすく居心地のよい親子ひろばになれるよう考えていきます。そして地域の子育て支援の場の中心として、ますます必要とされる存在になりたいと思います。どうぞ、今後ともよろしく願いいたします。





ほっこり  たいむ 4月23日(水)  
ていー

11組の方が参加して下さいました。  
お抹茶と由起先生の作ってくれた苺大福。  
子ども達はおもちゃで遊び、ママは一人ほっこり。  
一緒に親子でほっこり。素敵な時間でした。



おいしいよ〜!



きのっこのお部屋が、お茶席に!?



一保堂の「関の白」  
& 苺大福

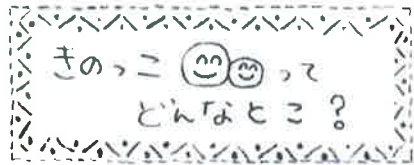


ゆっくりどうぞ〜



ママといっしょ

きのっこスタッフはっちゃん、多趣味です♡



《きのっこ》とは...

未就園児親子のもうひとつのおうちです。

\* 場所は・・・浜幼稚園の新館2階にあります。

\* 利用できる人は・・・0歳～未就園児の在宅で子育てされている親とそのこども。

\* どんな風にすすの・・・親子がいっしょに自分のペースでゆっくりのんびり過ごせます。ノンプログラムで時間内であれば何時に来て何時に帰ってもいい。



一度行ってみたいけど...と少しでも迷ってるアナタ。“百聞は一見にしかず” いつでものぞきにきてください。とびっきりの笑顔であなたをおむかえします。何かがはじまるかも...です。



■開場日

月～金曜日の毎日

■開場時間

月・火・水・木・金 / 午前9時15分～午後3時  
ただし木曜日は雨天のときお休み

■休場日

土日祝・お盆・年末年始・年度末、雨天時の木曜など

原則的に月曜日～金曜日の毎日オープンしていますが、幼稚園の行事などによって変わることがありますので正確な開場日時は毎月の通信をご覧になるか、園までお問い合わせください。

■利用料金

会員	入会金	2000円	1家族	のちにきょうだい入会の場合は不要
	月会費	2000円	入会日より1カ月間有効	
	回数券	1800円	4回券	入会日より3カ月間有効
	ビジター券 (1回利用券)	500円	入会金不要	
	プレママ券 (1回利用券)	200円	入会金不要 マタニティママおひとりだけの利用	

●お問い合わせは下記までお気軽にどうぞ。担当 山本

はまようちえん親子ひろば きのっこ

〒661-0967

兵庫県尼崎市浜 2-2-13

tel 06-6499-4919 fax 06-6499-4931

kinokko@hama.ed.jp

つ・ぶ・や・き

この春、4年生になった息子と一緒に買い物に行ったとき、レジで財布を出すために少し重たいカゴを持ってもらった。支払いが終わり、今までなら商品を受け取り持つことはなかったのに、「持ってあげるわ」と一言。「重たいからいいよ」と言うと、「大丈夫」と歩き始め、途中投げ出すこともなく、家まで運んでくれた。まだまだ子どもだと思っていたけれど、着実に成長している息子に嬉しくなった母なのでした。(はっちゃん)

長男が小学1年生になりました。一番甘えたなので心配はたくさんありますが、しっかり者の姉が一緒なので、まあなんとかなるでしょうとお気楽な母です。そして、私もこの春から何か新しいことに挑戦したいなと思い、一番苦手なランニングにしました。初日、10分走っただけで息があがり自分の体力のなさにビックリ…。やっぱり私には無理かな～と思っていたら、一緒に走ってくれた娘がすぐに朝ランカレンダーを嬉しそうに作っていました。それを見た息子も走る気満々で毎朝早起きして「ママ走りにいくでー」と起こしてくれます。何事も続けることが大切と子ども達に言ってきた以上、しばらくはこのままのペースでゆっくりゆっくりがんばりまーす!(ゆう)

# 5月のきのっこカレンダー



06-6499-4919  
kinokko@hama.ed.jp

661-0967  
兵庫県尼崎市浜 2-2-13  
学校法人小寺学園  
浜幼稚園



MON 9:15~15:00	TUE 9:15~15:00	WED 9:15~15:00	THU 9:15~15:00 <small>雨の日の場合はCLOSE</small>	FRI 9:15~15:00	SAT CLOSE	SUN CLOSE
5月の誕生会・・・ 16日(金)12:30~12:45 27日(水)11:15~11:30 に行います。 5月生まれの方は、開始30分前までにお越し下さい。  OPENDAY・・・浜幼稚園在園を問わず未就園児・就園児の親子が幼稚園で遊んでいただくための園庭開放です。			1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日
5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9 親子学級 園行事のため ※きのっこは 9:15~14:00	10 OPEN DAY	11 
12	13	14 園行事のため ※きのっこは 9:15~12:45	15	16  5月の誕生会 13:30~13:45	17	18 
19	20 公園で 遊びましょ♪ (たこ公園)	21	22	23 親子学級 園行事のため ※きのっこは CLOSE	24 園庭キャンプ	25 園庭キャンプ
26 子育てあのね	27  5月の誕生会 11:15~11:30	28	29	30	31	

子育てあのね・・・浜幼稚園園長由起と子育ての話などをざっくばらんにお話ししましょう。申し込みは、スタッフまで。